令和8年度　第1回　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	学校給食費物価高騰分負担事業	①賄材料の物価高騰により増額が必要な分の学校給食費を市で負担することで、子育て世帯の経済的負担を軽減する。 ②賄材料の物価高騰により増額が必要な分の学校給食費。なお、小学校分については、給食費負担軽減交付金による支援を踏まえ、国及び県からの基準額に基づく支援額を超える部分に対して重点支援地方交付金を充当する。 ③合計額 27,857,020円 ・小学校　100円×児童3,831人×11カ月＝4,214,100円 ・中学校　1食295円×物価高騰23.17%×生徒1,783人×給食提供回数194回＝23,642,920円 ④児童生徒の保護者（教職員の給食費は対象外）	R8.4	R9.3
2	①食料品の物価高騰に対する特別加算	第3子以降学校給食費免除事業	①第3子以降の学校給食費を免除することにより、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている多子世帯の経済的負担を軽減する。 ②第3子以降の学校給食費免除に係る費用 ③中学校給食費 6,802,950円 生徒133人×4,650円×11か月＝6,802,950円 その他財源　千葉県公立学校給食費無償化支援事業補助金（県補助金）3,401千円 ④生徒の保護者（教職員の給食費は対象外）	R8.4	R9.3